

## 平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	学校施設維持管理事業	所管	教育委員会教育総務部 教育施設課
			TEL 2998-9235

事業の目的 (何の為に 行うか)	学校施設等の適正な維持管理を行うことにより施設の延命を図り、児童・生徒の安全性、快適な学習環境を確保する。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	小・中学校全校、幼稚園2園	対象とした数	49	施設
		実際に 利用した数	49	施設

活動の内容	(何を したか)	<b>【法廷点検及び設備を維持するのに必要な事業】</b> ①消防設備保守②自家用電気工作物保安③冷暖房機保守④浄化槽保守⑤給水設備⑥昇降機保守⑦ばい煙測定⑧水泳プールろ過機点検整備⑨体育施設安全点検 ⑩公共建築物・設備 関係法令に基づく保守・点検、設備のメンテナンス、事故防止のための点検整備について、専門業者に委託して実施する。							
活動実績	項目名	法定点検	15	項目名	延命措置・事故防 止点検	9	項目名		単位
			----- 単位 件			----- 単位 件			----- 単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	60,172	55,248	62,294	183.7

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	点検率	施設、設備維持に係る 点検実施件数/点検予定件数	24	24	100.0
			----- 単位 件	----- 単位 件	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 [ ]			
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止			
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了			

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了				
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [ ] 終了			
	予算	現状どおり 増額 減額 終了			

# 平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当	部課コード	120200	TEL	2998-9235
事業コード	120207	学校施設維持管理事業	教育委員会教育総務部 教育施設課			
開始年度	昭和 30 年度	→	終了年度	平成 年度		
		グループ	施設管理			

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令		
	分野別計画・指針					浄化槽法、消防法、電気事業法、下水道法、水道法、大気汚染防止法 建築基準法	
	関連・類似事業					大気汚染防止法 建築基準法	
	総合計画の体系	政策	第4章 いきいきと学び人・文化をはぐくむまち	施策	2節 学校教育	中柱	2 教育環境の充実
					小柱	(1)施設の整備と機器の充実	
	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 6 位		・実施計画における位置づけ…				H19 ***   H20 ***
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ						
	コード	3621	事務改善活動等の充実・強化	コード	3222	入札制度等の見直し	
	事業開始の背景	学校施設等に関する法定点検の実施及び安全管理を行うため実施する。					

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)					
	学校施設等の適正な維持管理を行うことにより施設の延命を図り、児童・生徒の安全性、快適な学習環境を確保する。					
	対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方		
	小・中学校全校、幼稚園2園			維持管理を実施している施設数		
	対象数	単位	平成 18 年度	49	施設	平成 19 年度
		平成 19 年度	49	施設	平成 19 年度	49
	事業の具体的な内容及び実施方法					
	【法延点検及び設備を維持するのに必要な事業】					
	①消防設備保守②自家用電気工作物保安③冷暖房機保守④浄化槽保守⑤給水設備⑥昇降機保守⑦ばい煙測定⑧水泳プールの過機点検整備⑨体育施設安全点検 ⑩公共建築物・設備					
	関係法令に基づく保守・点検、設備のメンテナンス、事故防止のための点検整備について、専門業者に委託して実施する。					

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>					
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )				
		<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 )				
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
	平成19年度中に改善した点					
	下水道部局に下水道布設の促進を働きかけ、平成19年度末に接続した。これにより平成20年度からの三ヶ島中学校の浄化槽維持管理が不要となった。					

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		58,690	60,172	60,946
	決算 (見込み含む)		53,682	55,248	
	(嘱託職員) (臨時職員)	( 人 )	( 人 )	( 人 )	( 人 )
	正規職員人件費	0.80 人	7,360	0.75 人	7,046
	公債費				
	事業費合計		61,042	62,294	
	財源内訳	一般財源	61,042	62,294	60,946
		国・県支出金			
		受益者負担金			
	市債				
	その他				
	市民一人当たり(単位:円)	180.7	183.7		
	利用数一単位あたり(単位:円)	1,245,755.1	1,271,295.9		

⑥指標	項目名	計算法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	法定点検	法により、点検の委託業務が必要な件数	件	12	15	12	
		延命措置・事故防止点検	延命措置・事故防止のため、点検の委託業務が必要な件数	件	9	9	9	
	成果分析	点検率	施設、設備維持に係る点検実施件数/点検予定件数	目標値	21	24	21	
				実績	21	24		実績値の拡大を図る1
%				達成率	100.0	100.0		実績値の縮小を図る2   1

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし		委託業者 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input checked="" type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
明らかとなった課題	設備の老朽化が進むと維持コストは増大する。効率化によるコストの削減及び安全性の確保を図るうえで、設備の改修も有効である。				
一次評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)		
	平成20年度における目標設定	法定点検及び施設の延命措置・事故防止の点検の実施	年度末まで		
	平成21年度における事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )			
総合評価	<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 )				
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
評価理由	学校施設は児童・生徒等が一日の大半を過ごす場所であり、施設の安全管理は重要である。今後もコンプライアンスの面からも、効率化を図りながら継続していかなければならない事業である。				
評価日	平成20年5月20日	記入者職氏名	教育施設担当 田中 文雄		

⑧二次評価	一次評価	平成21年度における事業の方向性						
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] <input type="checkbox"/> 終了						
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
	評価理由	評価日						
⑨個別計画における方向性	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	
		見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
		評価理由	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
							<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業	

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	施策の体系		施策の方向	
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	基本目標			
	主要課題			
	施策の方向			